



[トップページ](#)

[大使館案内](#)

[二国間関係](#)

[領事情報](#)

[政治経済情報](#)

[開発協力](#)

[広報文化](#)

[重要外交課題](#)

[在サンタクルス領事事務所案内](#)

[リンク一覧](#)

[トップページ](#) > [ボリビア内政・外交](#) (2021年12月)

ボリビア内政・外交 (2021年12月)

2022/1/1

1 内政

アニェス前暫定大統領の動向等

12月6日、リオス内務省市民安全担当次官は、「アニェス・デファクト政権が、2020年10月の総選挙3週間前である9月25日に英国大使館に対し、2020年5月に米国大使館に対して、武器等の供与を要請する書簡を送付していた。当該要請にかかる対応を含む詳細情報の提供を要請した。」旨発表した。

翌12月7日、同次官は、「外交ルートを通じて、米国及び英国大使館に対し、当該要請にかかる対応を含む詳細情報の提供を要請した。」旨述べた。

同12月7日、ラパス県第七法廷は、アニェス前暫定大統領が求めている、いわゆるGolpe de Estado Iにかかる釈放要請を却下した。

12月20日、ラパス県第一法廷は、再度アニェス前暫定大統領が求めている、いわゆるGolpe de Estado IIにかかる釈放要請を、逃亡及び妨害の恐れがあるとして、却下した。

12月21日、アニェス前暫定大統領の娘であるリベラ氏が、チリに滞在中のバチエレ国連人権高等弁務官に対して書簡を送り、ボリビアを訪問し、アニェス氏の収監状況を視察に来よう求めた。リベラ氏は、母親の拘留を不当であると訴えており、バチエレ人権高等弁務官に対して、ボリビア政府との仲介役となることも要請した。

2 外交

マイタ外相の第3回CELAC・中国フォーラム閣僚会合出席

12月3日、第3回CELAC・中国フォーラム閣僚会合に出席したマイタ外相は、世界的な課題に立ち向かうための両地域間の協力の推進、対話、相互補完性、連帯性等を通じた関係強化による、強力で再活性化されたフォーラムの開催の重要性を強調した。

3 コロナワクチン関係

12月6日、アストラゼネカ社製ワクチン22万8,000ドーズ到着。

12月16日、ファイザー社製ワクチン99万9,180ドーズ到着。

12月20日、アストラゼネカ社製ワクチン100万ドーズ到着。

12月26日、シノファーム300万ドーズ到着。

これにより、11月末までに受領したワクチンは、累計15,311,860ドーズとなった。

[◀ 一覧へ戻る](#)

[🔍 このページのトップへ戻る](#)

[法的事項](#) / [アクセシビリティについて](#) / [プライバシーポリシー](#) / [このサイトについて](#)

Copyright(C):2014 在ボリビア日本国大使館